

FAT-FINリールメンテナンス

本体について

釣行後、本体に付いたウロコなどは乾拭きで取るようにしてください。
洗剤、その他溶剤をお使いになりますと塗装面が剥がれる場合がございますのでご注意ください。

スプール周りとモーターメンテナンスについて

ご用意いただくもの

リール用メンテナンスオイル

(クレ556などの製品は余りお勧めできません酸化しベアリングが固着する恐れがございますので専用
品をお勧めしております。)

エアードスター (あると便利です)

爪楊枝

綿棒

ティッシュペーパー

*オイルのつけすぎにご注意ください



ダイワ純正のオイル

弊社が出荷時に使用しているメンテナンスオイルです。

粘度の高いグリスは回転性能が落ちてしまいます。

グリスは絶対に使用しないでください。



指でスプールをクリクリして

モータ軸も一緒に回る、この状態が正常な状態です。

オイルがスプールやゴムに掛かるとクリック感がなくなりますので

ご注意ください。ゴムアタリが出るまではモーターゴムの直下にある
部品にゴムカスが溜まりますのでエアードスターなどで

吹いてください。



モーターゴムを長持ちさせる為に

準備：綿棒 (片一方を水で湿らす)

クリック感が無くなったりモーターゴムに汚れがある場合は

電池 BOX を繋ぎ、スプールからモーターベースを離しフリーの

状態にします。スイッチを押し回転させながら水で湿らせた綿棒を当
て汚れを除去します。綿棒の反対面で乾拭きし仕上げます。



次にスプール側も同様の処理を行います。

BOX に綿棒を 1 本入れておけば現場でも直ぐに対処できますので
お勧めいたします。



ベアリングメンテナンス

リール用オイルをお使いください。

ティッシュペーパーなどでスプールとモーターゴムを保護します。

エアダスターなどで汚れたオイルを除去すれば効果アップにつながります。

次にメンテナンス穴（画像参照）よりリール用オイルをシュッと吹きいたします。

ご使用のオイルによって出方が違いますので別皿にオイルをスプレーし楊枝などで垂らす方法もお勧めいたします。

画像の反対面も同様の処理をいたします。



モーター軸メンテナンス

注意事項は上記ベアリングと同様です。

接点不良がおきますので

こちらはなるべく楊枝を使った方法で行ってください。

軸に適量を垂らし回転させ馴染ませてください。

モーターゴム側からやる必要はありません。

モーターのスライドがスムーズでなくなったらモーターの下にある 2 本の軸にオイルを一吹きしてください。